科目ナンバー	LIT-1-003-	sn	į	科目名	西洋文学入門					
教員名	水野 太朗			開講年度学期	2020年度 後期 単位数 2			2		
概要	西洋文学の源流たるギリシア・ローマ文学、中世から近代への重要な転換期であるルネサンスをそれぞれ概観した上で、近代ヨーロッパの主要五か国、イギリス・フランス・ドイツ・ロシア・アメリカについて、歴史的な背景をふまえつつ、各国文学史上の要点を確認する。同時に国際的な文化の潮流や作家相互の交流・影響に関しても触れることで、西洋文学の大きな流れを把握してゆく。									
西洋文学史の展開や重要な作家・作品について、基礎的な知識を身につける。その際、作品の具体的内容 に触れることで、古典的名著を体験する契機を設ける。										
「共愛12のカ」と	の対応	1								
識見		自律する力		コミュニケーションカ		問題に対応する力				
共生のための知識 〇		自己を理解するカ 伝え合う力			分析し、思考するカ					
共生のための態度	隻 〇	自己を抑制する力	1	協働する力		構想し、実行する力 〇		0		
グローカル・マイ ンド		主体性		関係を構築する		実践的ス				
基本的に講義形式で授業を行う。毎回テーマとして取り上げる国・地域ごとに、背景となる時代や社会 フィードバック方 法 本的に講義形式で授業を行う。毎回テーマとして取り上げる国・地域ごとに、背景となる時代や社会 の様相を説明し、その時期の代表的な作家、作品、あるいは文化思潮などを紹介した上で、必要に応じ て作品の一部も取り上げて解説する。なお、引用は基本的に翻訳を用いるが、英語については可能な限 り原文も併せて示したい。						に応じ				
アクティブラーニン	ング	サービスラ	ラーニング		課題解決型	学修				
受講条件 前提 科目	是 受講を希望する場合は必ず第一回目の授業(シラバス授業)に出席すること。									
アセスメントポリ シー及び評価方法										
教材	必要な資料は適宜配布する。									
参考図書	森岡裕一(ジリーズ・は神山妙子(横山安由) 柴田翔(編藤沼貴・水	阿部知二『世界文学の歴史』(河出書房新社、1971) 森岡裕一(編著)『西洋文学 理解と鑑賞』(大阪大学出版会、2011) シリーズ・はじめて学ぶ文学史(ミネルヴァ書房) 神山妙子(編著)『はじめて学ぶイギリス文学史』(1989) 横山安由美・朝比奈美知子(編著)『はじめて学ぶフランス文学史』(2002) 柴田翔(編著)『はじめて学ぶドイツ文学史』(2003) 藤沼貴・水野忠夫・井桁貞義(編著)『はじめて学ぶロシア文学史』(2003) 板橋好枝・高田賢一(編著)『はじめて学ぶアメリカ文学史』(1991)								
内容・スケジュー	بال									
1週目										
	ガイダンス									
授業外学修内容						時間	数			
2週目							•			
授業学修内容	ギリシア・ローマ	マの文学 ヘレニズム。	ヒヘブライズ	۲						
授業外学修内容	講義内容の復	習				時間	数 0.5			
3週目										
授業学修内容	中世の文学と	ルネサンス								
授業外学修内容	講義内容の復習 時間数			数 0.5						
4週目										
授業学修内容	イギリスの文学	⊉(1) チョーサー/シ	ェイクスピア	/ミルトン						
	授業外学修内容 講義内容の復習 時間数 0.5									
5週目										
		≱(2) 英詩における古 	典主義とロる	マン主義		I	,,, I.			
授業外学修内容	講義内容の復習 時間数 0.5									
6週目	4 1 3									
授業学修内容	イギリスの文学	ዾ(3) イギリス小説の	展開							

1							
授業外学修内容	講義内容の復習	時間数	0.5				
7週目	7週目						
授業学修内容	フランスの文学(1) フランス劇にみる古典主義/啓蒙主義						
授業外学修内容	講義内容の復習	時間数	0.5				
8週目							
授業学修内容	フランスの文学(2) 革命の影響とロマン主義						
授業外学修内容	講義内容の復習	時間数	0.5				
9週目							
授業学修内容	フランスの文学(3) フランスの写実主義と自然主義/象徴主義						
授業外学修内容	講義内容の復習	時間数	0.5				
10週目							
授業学修内容	ドイツの文学(1) 中世からゲーテの時代へ						
授業外学修内容	講義内容の復習	時間数	0.5				
11週目							
授業学修内容	ドイツの文学(2)ドイツの近代小説						
授業外学修内容	講義内容の復習	時間数	0.5				
12週目							
授業学修内容	ロシアの文学トゥルゲーネフ/ドストエフスキー/トルストイ						
授業外学修内容	講義内容の復習	時間数	0.5				
13週目							
授業学修内容	アメリカの文学(1) ポー/ホイットマン						
授業外学修内容	講義内容の復習	時間数	0.5				
14週目							
授業学修内容	アメリカの文学(2) アメリカの写実主義と自然主義						
授業外学修内容	講義内容の復習	時間数	0.5				
15週目							
授業学修内容	まとめ						
授業外学修内容	これまでの講義の総復習および学期末試験に向けた講義内容の確認・整理	時間数	21				
上記の授業外学修時間の合計		27.5					
その他に必要な自習時間							

Number	LIT-1-003-sn		Introduction to European Literature		
Name	l水野 太朗(Mizuno Laro)	Year and S emester	Second semester for 2020	Credits	2
Course 0	This course is designed to provide a bauce ancient Greek and Roman literature aissance as the transitional phase from ntial features of literatures in five majony, Russia and the United States. This onteraction and discuss literary influence in literature.	e as the origing the middle ag r Western cou course will also	s of Western litera ges to modernity. Intries - the United o survey internation	ture, and ex Then it will o d Kingdom, I mal trends i	oplain the Ren cover the esse France, Germa n culture and i